

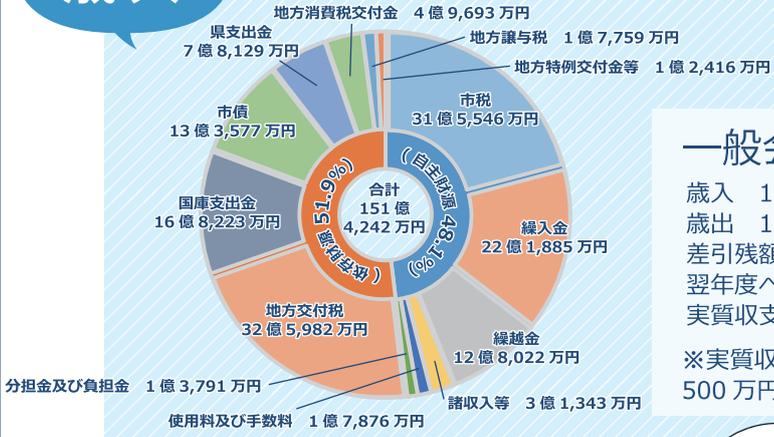
平成 30 年度決算

潮来市の家計簿

●いたこしのかけいぼ●

一般会計 歳入

総額 151 億 4,242 万円
前年比 16 億 3,909 万円増



一般会計の決算状況

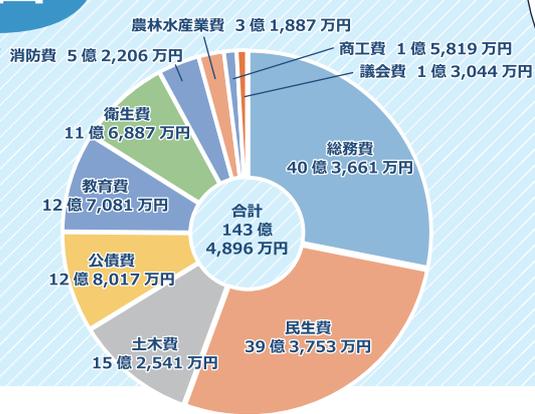
歳入 151 億 4,242 万円
歳出 143 億 4,896 万円
差引残額 7 億 9,346 万円
翌年度へ繰り越すべき財源 1 億 4,839 万円
実質収支額 6 億 4,507 万円

※実質収支には、復興事業費の基金積み戻し金 500 万円が含まれています

1 人あたりの収入額 …543,596 円

一般会計 歳出

総額 143 億 4,896 万円
前年比 21 億 2,586 万円増



1 人あたりの支出額 …515,112 円



これが私たちの住んでる潮来市の決算です

へえ

すごい金額だね
ちよっとピンとこないなあ

地域おこし協力隊の 佐藤さん・森山くん

全会計の決算額

会計名	区分	歳入決算額	歳出決算額
一般会計		151 億 4,242 万円	143 億 4,896 万円
特別会計	国民健康保険	34 億 8,842 万円	34 億 6,131 万円
	下水道事業	18 億 1,461 万円	17 億 9,835 万円
	農業集落排水事業	7,128 万円	7,042 万円
	介護保険	21 億 5,463 万円	21 億 993 万円
企業会計	後期高齢者医療	2 億 9,008 万円	2 億 8,763 万円
	水道事業収益	7 億 3,729 万円	6 億 6,098 万円
	水道事業資本	9,312 万円	1 億 9,801 万円
	工業用水道事業収益	1,625 万円	1,648 万円
	工業用水道事業資本	0	0

全体の金額はこんな感じ

僕のおこづかいよりずっと多いや

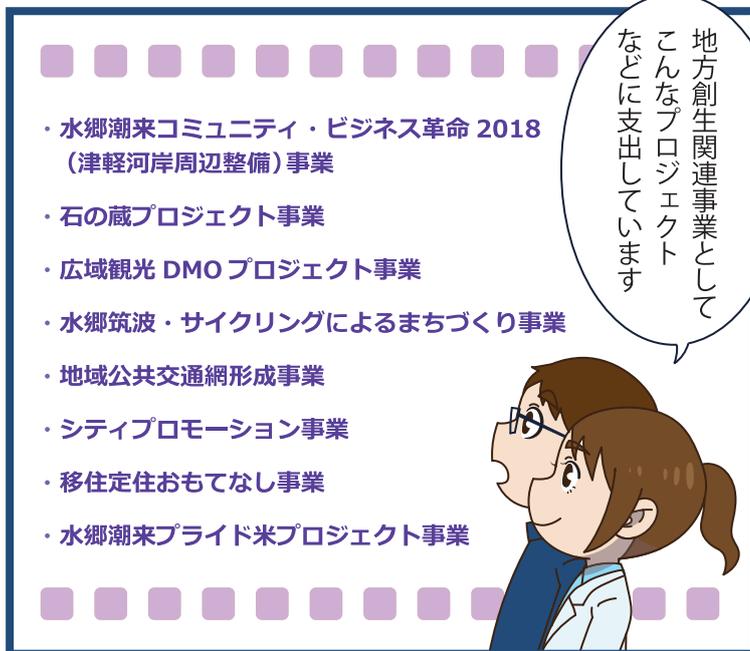
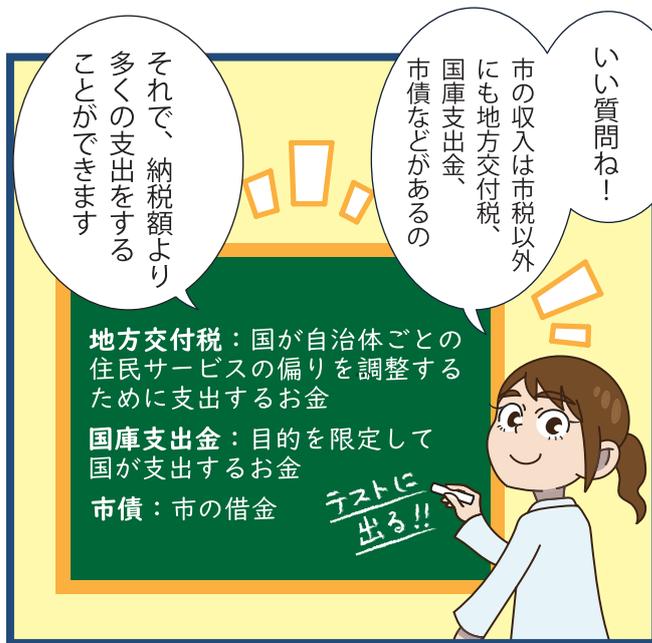
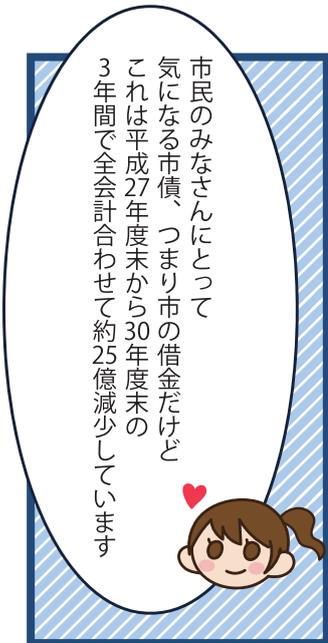
ひとりあたり納税額：11 万 3,278 円
ひとりあたり収入額：54 万 3,596 円
ひとりあたり支出額：51 万 5,112 円

ひとりあたり内訳

総務費	14 万 4,910 円
民生費	14 万 1,353 円
土木費	5 万 4,760 円
公債費	4 万 5,957 円
教育費	4 万 5,621 円
衛生費	4 万 1,961 円
消防費	1 万 8,741 円
農林水産業費	1 万 1,447 円
商工費	5,679 円
議会費	4,683 円

わかりやすいように一人あたりの金額も出してみましたわ





土地利用・基盤整備部門ではこんな事業を行いました

- 道路新設改良工事
- 通学路対策事業
- 日の出地区液状化対策事業として地下水位モニタリング等
- バスターミナル再整備のための測量・地籍調査

安全+第一

農業・観光部門ではこんな感じ

この他にふるさと納税の返礼やイベントへの補助も行っています

- 「潮来あやめちゃん・一番星」等の高品質な米づくり対策
- 米粉でつくる「フォー生麺」のPR
- ・周遊観光 ・ろ舟
- ・嫁入り舟の通年化

他にも、定住促進を目的として、定住する若年世代の住宅取得者や転入者の住宅取得への助成も行っているわ

潮来クリーンセンターの焼却施設整備工事等も実施したんだ

どれも重要な事業ばかりだね！

一般会計 歳入

一般会計 歳出

今度は令和元年度の予算を見ていきましよう！

項目	金額
市税	29億8,941万円
市債	11億890万円
県支出金	9億4,097万円
国庫支出金	18億2,280万円
交通安全対策特別交付金	380万円
地方交付税	33億686万円
地方特例交付金	1,243万円
自動車取得税交付金	2,326万円
ゴルフ場利用税交付金	2,934万円
地方消費税交付金	4億8,376万円
予備費	1,000万円
議会議費	1億3,474万円
総務費	14億9,405万円
民生費	43億4,055万円
衛生費	13億4,356万円
農林水産業費	3億6,702万円
商工費	1億8,707万円
土木費	16億2,654万円
消防費	6億432万円
教育費	15億1,635万円
公債費	12億7,082万円
歳入	128億9,500万円

項目	金額
分担金及び負担金	1億3,756万円
使用料及び手数料	1億7,552万円
財産収入	5,566万円
寄附金	9,601万円
繰入金	9億6,903万円
繰越金	3億5,000万円
諸収入等	1億7,597万円
地方譲与税	1億7,871万円
利子割交付金	636万円
配当割交付金	1,521万円
株式等譲渡所得割交付金	1,348万円
歳出	128億9,500万円

ひとりあたり内訳

民生費	15万 5,821円
土木費	5万 8,391円
教育費	5万 4,435円
総務費	5万 3,635円
衛生費	4万 8,232円
公債費	4万 5,621円
消防費	2万 1,694円
農林水産業費	1万 3,176円
商工費	6,716円
議会費	4,837円
予備費	359円

全会計の予算額

会計項目	当初予算額	
一般会計	128億 9,500万円	
特別会計	国民健康保険	33億 5,798万円
	下水道事業	15億 5,670万円
	農業集落排水事業	1億 2,694万円
	介護保険	21億 8,531万円
	後期高齢者医療	3億 880万円
企業会計	水道事業会計	10億 2,564万円
	工業用水道事業会計	1,775万円

全体の金額とひとりあたりの金額はこうよ

ふむふむ



観光や農業の振興

移住定住の促進

バスターミナル
駐車場整備事業

医療福祉事業

地域の魅力発信と
地域活性化

いきいき茨城
ゆめ国体の開催



令和元年度の予算では、こんなところに力を入れています

市のお金のこと、これからも注目だね！

潮来市では国の交付金等を有効に活用しつつ、借金を減らし、財政の健全化に向けて努力しています

特に子育て応援事業に力を入れ、妊産婦の健康診査や産後ケア、授乳服・絵本・ランドセルの贈呈、プレミアム付商品券の発行を実施します



財政の健全化って？

地方公共団体の財政悪化が深刻化するのを未然に防ぐことを目的として、財政状況を統一的な指標で明らかにし、財政の健全化や再生が必要な場合に迅速な対応をとるため「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が公布されました。これにより、法律に定められた各指標の算定と公表が義務付けられました。



この指標の判断基準として、早期健全化基準（黄色信号）、財政再生基準（赤信号）が設けられていて、基準を超える団体は早期健全化計画あるいは早期再生計画を策定して、早急に改善に取り組まなければならないの。

基準を超えたら大変だね。
潮来市は大丈夫？



○平成30年度決算に基づく潮来市財政健全化判断比率

健全化判断比率は、いずれも「早期健全化基準」に該当しませんでした。

	健全化判断比率	早期健全化基準
実質赤字比率	—	13.93%
連結実質赤字比率	—	18.93%
実質公債費比率	8.9%	25.0%
将来負担比率	43.6%	350.0%

※実質赤字額、連結実質赤字額がないため、「—」を表示

- ・実質赤字比率……一般会計の実質赤字が標準的な収入規模に占める割合
(家計でいうと、年収に占める年間の赤字の割合)
- ・連結実質赤字比率……全会計の実質赤字が標準的な収入規模に占める割合
- ・実質公債費比率……一般会計等が負担する公債費が標準的な収入規模に占める割合
(家計でいうと、年収に占める年間の借金返済額の割合)
- ・将来負担比率……一般会計等が将来負担するべき債務が標準的な収入規模に占める割合
(家計でいうと、負債残高が年収の何年分に相当するかを示した割合)

○資金不足比率

各公営企業会計の資金不足比率は、「経営健全化基準」に該当しませんでした。

公営企業	資金不足比率	経営健全化基準
水道事業会計	—	20.0%
工業用水道事業会計	—	20.0%
下水道事業特別会計	—	20.0%
農業集落排水事業特別会計	—	20.0%

※資金不足比率がないため、「—」を表示

・経営健全化比率…公営企業会計に係る資金不足の事業規模（事業収入）に対する割合



潮来市は基準を超えていないので大丈夫。
これからも健全化に努めていきましょう！

潮来市の豊かな未来のために、私たちにもできることって何ですか？



「住みたいまち潮来」「魅力あるまちづくり」の実現を目指し、行政サービスの在り方については常に点検を行い、適正化を図っています。今後人口減少時代となり、市の収入が減る状況が予想されます。市の財政について関心を持っていただき、みんなで一緒に正しい使い方について考えていきましょう。



～みんなでできること～

公共施設を大切に
使いましょう！

健康になって
保健医療費を削減！

ごみの削減や分別
節水にご協力を！

【お問合せ】 財政課 財政グループ ☎ 63-1111 内222・224